

若者のための就活応援マガジン



ジョブナビプラス

Job Navi+

No.50

2025 秋号

Contents

面接対策のススメ

Page 01

企業の採用活動の今!!

～様々な業界で人手不足が課題となっている今、
採用現場の動きはどうなっているの??～

Page 03



Okinawaken Career Center

沖縄県キャリアセンター



面接 対策のススメ

面接対策って必要なの・・・？

ということで今回はキャリアコーチが実際に面接練習を受けて、この問いに迫ってみたいと思います。

沖縄県キャリアセンターのキャリアコーチMさんが相談者役、3名のキャリアコーチが面接官役を行い模擬面接を3回実施しました。相談者役のMさんの感想をお伝えしたいと思います。



キャリアコーチM（相談者役）
＝相談者の状況設定＝

情報通信業 総務部10年勤務
引っ越しに伴い、転職活動を行っている。



キャリアコーチ3名
・Aさん・Bさん・Cさん

※各回一人ずつ、面接官役を実施

模擬面接の内容・感じたこと



コーチAさんと面接練習

【面接官の主な質問】

・前職の経験（周りとの関わり方や業務に関すること）・前職退職理由・志望動機

■ 難しかった点

自分ではわかりやすく話しているつもりが、相手には伝わっていない。

質問に回答する際、質問の意図を踏まえた回答を考えると同時に、相手が理解しやすい表現と話す順番、構成を即座に考えていくこと。

どう話せばいいか・・・



■ 気づいた点

志望動機の質問で伝えようと用意していたことが、面接官の志望動機の尋ね方が想定していた表現と違ったため思っていたことが伝えられず、思うようにアピールできなかった。面接官の質問によって伝えようとしていたことが話せなくなることは、練習をしないと気づけなかった。



コーチBさんと面接練習

【面接官の主な質問】

・前職退職理由・前職での経験（周りとの関わり方や業務に関すること）・志望動機

■ 前回の練習を踏まえ意識した点

前職の経験について仕事の進め方やその時意識して取り組んだことと、今後の仕事の取り組み方をわかりやすく伝えること。



言語化する



■ 難しかった点

入社後の意欲や取り組みたいことを伝えつつもりだったが、十分に伝わっていなかったこと。

■ 気づいた点

面接の練習では、自分が話したことが相手に伝わっているか確かめていくことが大切だと感じた。質問の意図を汲みながら回答しても、伝え方によってはアピールが十分に伝わっていないということに気づけた。



コーチCさんと面接練習

【面接官の主な質問】

・前職退職理由・前職での経験（周りとの関わり方や業務に関すること）・志望動機・長所・短所・自己アピール

■ 前回の練習を踏まえ意識した点

過去2回の練習では意識ができていなかった、自分の表情や態度にも注意を払った。

■ 難しかった点

長所や短所・自己アピールの質問で、自己分析が深まっておらず考え込んでしまった。

■ 気づいた点

面接練習では言葉だけでなく話す順番や話の構成、表情や態度、新しい環境への順応力などもみられているため、全体に意識を配るには何度か繰り返し取り組まないとできないことだなと感じた。

3回の面接練習を受け、振り返り



■ 体験して感じたこと

- 頭の中で文章を考えていても、言葉にするとその通りに表現できない
- 自分なりには話せたと思っていても、聞いている面接官には正しく伝わっていない
- 話そうと考えていた話題も、面接官それぞれの質問の仕方が異なると話せなくなってしまう
- 自己分析ができていないと、過去の自分と今の自分、これから先の自分をつなげて話せない

■ 練習を重ねることで成長できた点

- 面接官が知りたい点に焦点をあてた回答ができるようになった
- 答えられるところ、答えられないところが自分自身でわかった
- 1回目には思い出せなかった過去のこと（前職の仕事）について、より細かく思い出せるようになり話題が増えた
- 話す内容に余裕ができたことで、自分の表情や姿勢などを徐々に意識することができた



面接本番にむけて、今の段階で自分がどれだけ話せるのか、どこを改善するとよくなるのか、しっかり準備をして心の余裕を持って取り組むことで本来の自分の良さを伝えられると思います。面接は自分の良さをアピールできるチャンスなので、そのチャンスを十分に活かしてほしいと思います！



キャリアコーチから伝えたいこと 面接練習をする意味とは？

- 本番のような緊張を体感して、自分に必要な事前準備を考えることができる
- 「伝えたいことを言えなかった」を最小限にできる
- 今までになかった視点で考える機会が得られ、話の内容を広げたり深めたりできる
- 「何度も練習した」という自信が持てる



面接練習をすることで、本番の面接で落ち着いて対応できるようになり、より効果的に自分をアピールできるようになります。
今、面接の準備ができていなくてもキャリアコーチと一緒に一つひとつ取り組めば大丈夫！
お気軽にご相談くださいね！

企業の採用活動の「今」を知って就活に活かそう!!

～様々な業界で人手不足が課題となっている今、

採用現場の動きはどうなっているの??～

日頃から多くの人事担当者に関わっている、株式会社マイナビ沖縄支社の安慶名さんにキャリアくんがお話を伺いました。



Q

新卒・中途(経験者)採用について、企業サイドからみた状況はどうなっていますか？

A

新卒採用

個別企業説明会の実施方法は、新卒採用の場合、ウェブでの実施が対面の約1.7倍と多くなっています。対面実施の場合は直接学生に会えるメリットがありますが、まずは、ウェブも活用しながら学生との接触機会を増やしたいという企業の意向があります。学生側にも気軽に参加できるメリットがあるので、より多くの学生に自社のことを知ってもらい、応募者を増やしたいという考えを持っています。面接においては、コロナ禍をきっかけにウェブ面接が浸透しました。

しかし、ウェブ面接のみでの選考だと入社後に「人物像がイメージと違った」という声もあり、現在は、県外からの応募者に対して1次面接などでウェブを活用するケースはあるものの、出来る限り対面での面接を実施する企業が多いように感じます。また、採用スケジュールは県内企業も早まってきており、新卒採用を積極的に行っている企業では、6月の段階で2026卒の採用活動を終了し、2027卒向けの動きにシフトしてきています。

中途(経験者)採用

中途採用(経験者採用)においては、転職希望者向けの合同企業説明会も実施されていますが、応募者に対して個別に会社や業務の説明を行うことで擦り合わせをしながら選考を進めていくといった傾向があるように見受けられます。そのため、合同企業説明会のような会場でも、個別の説明スタイルをとる企業があったり、面接ブースが設けられていることがあります。



キャリアくん

中途採用では、お互いに印象が良かった場合、その場で軽く面接!といった可能性もありそう。履歴書持参で参加するの一手ですね。

Q

中途採用(経験者採用)の場合、企業はどのような点を重視しているのでしょうか？

A

新卒採用はポテンシャル採用の傾向が強い一方で、経験者採用の場合は業務スキルや年齢など様々な中、一概には言えないのですが、県内企業からは“人柄重視”のお声も聞かれます。



退職理由に「人間関係」関連も多くあることから、即戦力も欲しいけど、“組織に馴染めるか”も重要視しているんだね。

Q

求人票で目にする「未経験OK」について。本当に未経験でも採用されますか？

A

特に人手不足といわれている業界では、未経験者でも採用せざるを得ない状況にあります。しかし、未経験者を採用した場合、業務を教えるための人材や時間を要することもあるので、比較的若年層の採用を想定している企業が多いと考えられます。



ミドル世代以降で未経験の業種へチャレンジする場合は、若年層より経験値が多いという強みを活かしたアピールや、新しい業務を学ぶ意欲を伝えることがポイントとなりそう。

また、中途採用の場合、募集企業数や職種の幅が広いのも特徴です。新卒採用は人材育成も含め計画的な採用活動であるのに対し、中途（経験者）採用では欠員補充の場合が多いので、募集職種が多岐にわたります。



まさに！求人はタイミングですね。転職を考えている人は、こまめな情報収集と、応募職種への選択肢を広げるためのスキルアップを意識するといいですね。

今回、同席いただいた沖縄支社長の長澤さんからコメントをいただきました！



株式会社マイナビ沖縄支社
支社長 長澤昌範さん

求人広告や紹介サービスなど、様々なツール（媒体）がありますが、提供しているサービスや募集職種の傾向など、それぞれに特徴があります。

自分の状況にマッチする媒体を利用してみるといいですね。

また、経験者採用においては、即戦力として活かせるスキルを自身が把握した上で転職先を選ぶことも大事です。そこから1段ずつステップアップを意識してキャリアを積んでいってほしいと思います。



マイナビ沖縄では、新卒者、一般求職者向けに様々な情報提供を行っていることもわかりました！

長澤支社長、安慶名さん、どうもありがとうございました。



Okinawaken Career Center

沖縄県キャリアセンター

〒900-0021

沖縄県那覇市泉崎1丁目20番1号

カフーナ旭橋A街区6階

グッジョブセンターおきなわ内

（沖縄県キャリアセンター）

〈お問い合わせ先〉

TEL: 098-866-5465

利用時間/平日 9:00～17:00

休業日/土日祝日、年末年始

〈編集・発行〉

- ・沖縄県雇用政策課
- ・(株)りゅうせきフロントライン
- ・沖縄県キャリアセンター